

令和3年度 指定管理施設検証シート

【基本情報】

(令和4年3月31日現在)

施設名	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ		所管課	芝浦港南地区総合支所 管理課	
指定管理者	公益財団法人 東京YMCA		募集方法	公募	
障害者雇用率 (令和4年3月)	1.25%		利用料金制	×	使用許可権限 ×
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで	グループ化	単独		

【職員体制】

	正規			非正規			合計	平均年齢
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数(人)	18	18	0	12	4	8	30	28 歳
職員体制の内訳	正規職員18名(館長1名、副館長1名、高齢担当2名、一般児童6名、子育て支援2名、学童担当6名)、非正規12名(高齢担当1名、学童担当2名、受付事務1名、学生アルバイト8名)							
職員の退職状況 (人/年)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
	1	2	1	1	1			

【事業実績】

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
利用者人数	95,806	96,485	89,714	46,797	66,793	
開館日数	361	361	362	349	361	
つどい・グループ活動(回)	1,403	1,564	1,613	949	1,487	
つどい・グループ活動(人)	19,662	22,029	22,559	10,059	13,309	

【財務状況】

項目(単位:円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収支(実績)	収入	154,918,685	155,696,887	152,189,673	153,651,222	156,360,704
	指定管理料	154,918,685	155,696,887	152,189,673	153,651,222	156,360,704
	利用料金	0	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0	0
	区補助金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	支出	157,694,148	146,416,274	141,844,248	123,726,675	147,175,601
	職員人件費	110,736,572	100,095,350	102,954,400	93,970,850	107,401,663
	事業運営費	16,108,330	14,983,505	12,574,869	6,417,887	7,765,032
	施設管理経費	6,745,787	7,033,348	8,230,897	7,231,916	7,225,228
	光熱水費	9,243,435	9,678,038	8,657,318	7,887,240	8,254,544
	修繕費	3,834,412	3,664,440	161,620	1,897,890	2,425,580
	その他	11,025,612	10,961,593	9,265,144	6,320,892	14,103,554
差引収支額	-2,775,463	9,280,613	10,345,425	29,924,547	9,185,103	
指定管理料のうち区への返還額	463,166	9,626,383	7,989,030	20,506,038	7,451,837	
提案時の指定管理料上限額	157,412,844	155,880,000	155,230,000	155,990,000	155,990,000	
年度協定書で定める指定管理料	135,191,662	155,696,887	155,696,887	153,651,222	156,360,704	

【運営状況】

項目	指定管理者による運営状況の内容	施設所管課による評価コメント	
事業運営	施設設置目的との整合性	管理運営に関する基本協定書、業務基準書に基づき、運営方針を定めて、事業計画を作成し、事業を展開しています。	児童と高齢者がふれあい、世代間交流を通して互いに成長することをめざすためにふさわしい事業が行われています。施設の設置目的に沿った適正な運営がされています。
	サービス提供の状況	コロナ禍ではありましたが、感染予防に留意し、緊急事態宣言後は食事関連、宿泊関連を除いたプログラムを予定通り実施しました。大きなイベントは形を変えたり、縮小したりして行いました。	乳幼児・保護者、児童、高齢者という多世代にわたる利用者のニーズを捉えながら、より良いサービスの提供ができるようプログラムや時間帯を検討し実施しています。
	利用者アンケートの実施状況	意見箱の設置や、プログラム後のアンケート等で意見を収集し、ラウンジに回答を掲示しています。事業の中でいただいたご意見も事業や運営に活かしています。	積極的に利用者のニーズの把握に努めており、運営の改善に活かせるよう取り組んでいます。
	第三者評価の実施状況	令和2年度に実施したため、令和3年度は行いませんでした。	第三者評価を行っている年は評価を通じ、施設の状況を客観的に把握しています。利用者アンケートはより良い施設運営のために参考にしています。
	運営協議会等の開催状況	新型コロナウイルス感染症の影響により、書面会議にて、運営協議会を開催しました。実施された地域の会合には積極的に参加し、地域、学校等への情報提供を行いました。	コロナ禍において多様な工夫をしながら継続的にサービスを提供していることについて評価されました。利用者アンケートでは8割～9割が大変満足又は満足と回答していました。
	公平な運営	定員を超えて応募のある陶芸、ウクレレ等は抽選を行い、また、プログラムによっては、初めての方を優先するなど、細やかな対応を行いました。	公平公正かつ透明性を持った業務運営が行われています。
管理運営	職員体制及び職員の育成	円滑に業務遂行できる適正な人員を配置するとともに、オンライン研修を積極的に参加したり、法人としても数多くの研修を実施するなど、職員の育成に取り組みしました。	業務遂行に必要な人員を適正に配置し、職員のスキルアップやサービス改善を目的に研修を実施しています。
	職員の労働条件	労働関係法令を遵守し、適切な運営を行いました。	労働関係法令を遵守し、適切に運営されていることを確認しています。
	施設・設備の維持管理	年間計画に基づき修繕を行いました。突発的な設備の不良等については都度所管課に報告・相談し、安心・安全を第一に対応しました。	常に良好な状態で運営できるよう、計画的に修繕を行っています。
	施設の安全管理	日常的に施設整備の安全点検を行うとともに、破損等があれば早急に対応しています。アルコール消毒等の感染症対策を毎日実施しました。	区有施設の安全管理に関する要綱に基づき、安全管理を行っています。また、不具合が生じた際には迅速に修繕を行っています。
	防災・危機管理対応	警察や消防署の協力をいただきながら不審者対応訓練、子どもたちの交通安全教室、水の安全教室、避難消火訓練を行いました。	迅速かつ的確な対応ができるよう避難訓練を実施し、緊急時への対応を整備しています。
	情報管理	港区個人情報保護条例をはじめとした関係条例等を遵守し、個人情報の管理を徹底しています。研修等も定期的にも実施しました。	個人情報保護条例及び施行規則の遵守を基本として、個人情報を適切に管理しています。
	環境への配慮	デマンドコントロール装置を使って節電に努めています。屋上に畑を作り、年間を通して子どもたちと環境の学びを行いました。	施設全体でエネルギー削減に努め、環境に配慮した活動を積極的に実施しています。
	会計及び指定管理料	適切な会計処理を行い、四半期ごとの監査で指摘があれば随時改善をしています。	四半期ごとの予算執行状況監査により適切に会計処理を行っていることを確認しています。
	地域貢献	新型コロナウイルス感染症拡大のため、地域の行事が中止となり、十分な活動ができませんでした。近隣施設と連携して街の今昔写真展やチューリップ栽培を行いました。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により制限された状況ではありましたが、近隣町会や地元企業、教育機関との交流を行いました。

【総合評価】

指定管理者自己評価 (セルフモニタリングの実施状況等)	コロナ禍ではありましたが、館内、備品等の消毒を毎日行い、可能な限りプログラムの実施を心掛けました。緊急事態宣言後は食事関連、宿泊関連以外の事業を復活し、利用者に喜んでいただきました。館まつりや乳幼児バスハイク、中高生お泊り会等は代案のプログラムを実施しました。本格的に新しく始めた「交流ウクレレ」「パパとベビーのバランスボールエクササイズ」「交流ポッチャ」や「モルック」は評判をいただき、参加者を集めました。職員や学童児童の感染はありましたが、感染が広がることなく、運営を続けることができました。
所管部門評価	利用者の情報管理や安全管理を徹底しており、事故発生時等の緊急対応も適切に行われています。また各世代のニーズに応えるため各種事業に工夫をこらしており、新型コロナウイルス感染症が懸念される状況下にも対応した、新しい事業の企画、運営にも積極的に取り組みました。コロナ禍で不安要素が増していく中でも臨機応変に対応することができ、児童・高齢者の交流という面においても上手く行っていたと感じました。今後も、条例等の各規定に基づき適切な施設運営を行うよう、指導してまいります。指定管理者としては、適切に管理運営ができているものと考えています。